

令和8年熊本地震に対する中津市の対応について（実施済分）

令和8年9月18日現在

緊急消防援助隊の派遣

消防庁からの要請により、大分県大隊の一員として消防職員を八代市に派遣し、検索・救助・救急活動に従事。

- ①7月28日から7月30日まで 安全管理部隊、消火隊、後方支援部隊（計12名）
- ②7月30日から8月2日まで 安全管理部隊、消火隊、後方支援部隊（計12名）
- ③8月5日から8月9日まで 救急隊（3名）

医療従事者の派遣

各機関からの要請により、市民病院の医療従事者を派遣し、医療・看護・健康管理活動に従事。

- ①7月29日から7月30日まで（派遣先：熊本市） DMAT（5名）
- ②8月3日から8月6日まで（派遣先：宇城市） 災害支援ナース（1名）
- ③8月20日から8月23日まで（派遣先：八代市、氷川町） JMAT（4名）

※DMATは発災直後の命を救う現場中心の活動を行い、JMATT（日本医師会災害医療チーム）は、その後中長期にかけて避難所や地域医療の支援を行います。

建築職員の派遣

大分県からの要請により、建築職員2名を倒壊家屋の応急危険度判定のため派遣。

- ①8月7日から8月8日まで（派遣先：八代市）

水道職員および中津市管工事協同組合事業者の派遣

公益社団法人日本水道協会九州支部からの派遣要請で、水道管漏水調査及び修理のため水道職員及び中津市管工事協同組合事業者を派遣。

- ①8月8日から8月12日（派遣先：氷川町） 水道職員1名、組合事業者3名
- ②8月12日から8月15日（派遣先：氷川町） 水道職員1名、組合事業者3名

一般職員の派遣

大分県からの要請で、避難所運営業務のため一般職員を派遣。

- ①8月22日から8月28日（派遣先：八代市） 2名（避難所運営業務等に従事）

物資等の支援

- ①飲料水の提供（上下水道部）

8月1日（土曜日）に八代市へ飲料水500ml（24本入）×150箱を提供。

- ②トイレカーの派遣

大分県と連携し、被災市町村の状況確認を行い、8月4日（火曜日）に八代市へトイレカー1台を派遣。約1ヶ月間、被災地スタッフにより運用された。